



sato

セルフメディケーションをサポートします HEALTHCARE INNOVATION

第2類医薬品

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時読めるよう大切に保管してください。



鎮咳去痰薬

たん、たんのからむせきに

ストナ[®]去たんカプセル

2つの基準外成分配合

L-カルボシステイン・塩酸ブロムヘキシン

ストナ去たんカプセルは…

- 市販薬で初めて2つの基準外の去たん成分(L-カルボシステイン・塩酸ブロムヘキシン)を配合した去たん薬です。
- ゴホゴホとしたたんのからむせきやたんがぬけない方におすすめです。
- のみやすいクリーム色のジェルカプセルで、中味は吸収されやすいように液状につくられています。
- 8才のお子様から服用できます。

⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください
本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の鎮咳去たん薬、かぜ薬



■ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師にご相談ください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (6) 次の症状のある人。
高熱
 - (7) 次の診断を受けた人。
心臓病、肝臓病
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合



関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	悪心・嘔吐、食欲不振、腹痛
精神神経系	頭痛
そ の 他	血たん

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに息苦しさ、発疹、血管浮腫、気管支痙攣等の症状があらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。

- (2) 3~4日間服用しても症状の改善がみられない場合

★裏面につづく

3. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師にご相談ください
下痢、口のかわき

〔効 能〕

たん、たんのからむせき

〔用法・用量〕

下記の1回服用量を食後に服用します。

年 齢	1回服用量	1日服用回数
大人(15才以上)	2カプセル	3回
8~14才	1カプセル	
8才未満	服用しないでください	

本剤の服用により、一時的にたんの量が増加することがあります。

〈用法・用量に関連する注意〉

(1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

(2) カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。

(誤ってシートに入ったまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)

(3) 定められた用法・用量を厳守してください。



〔成分・分量と働き〕 6カプセル中

成 分	分 量	働 き
L-カルボシステイン	750mg	気道粘膜の分泌を正常化し、粘稠なたんの流動性を高めてたんを出しやすくします。
塩酸プロムヘキシン	12mg	気道分泌を高め、のどにからんだたんをうすめて出しやすくします。

添加物として、中鎖脂肪酸トリグリセリド、サラシミツロウ、グリセリン脂肪酸エステル、セスキオレイン酸ソルピタン、ポリソルベート80、ゼラチン、グリセリン、パラベン、酸化チタン、香料、L-メントールを含有します。

◎保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わるおそれがあります。)
- (4) 使用期限(外箱に記載)をすぎた製品は、服用しないでください。



◎早くよくなっていただくためのアドバイス

1. 睡眠をとり無理をしないことが治療の第一歩。外出するときは、あたたかくして体を冷やさないように注意しましょう。
2. 水分を多くとるようにしましょう。たんのきれがよくなり、せきが楽になります。
3. 部屋の空気をきれいにしましょう。また、部屋をあたため、なるべく湯気をたてて空気の乾燥を防ぎましょう。
4. うがいを心がけましょう。のどの不快感が少なくなり、せきやたんが楽になります。外出のときは、マスクも効果があります。

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。
佐藤製薬株式会社 お客様相談窓口
電話 03(5412)7393
受付時間：9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元
佐藤製薬株式会社
東京都港区元赤坂1丁目5番27号